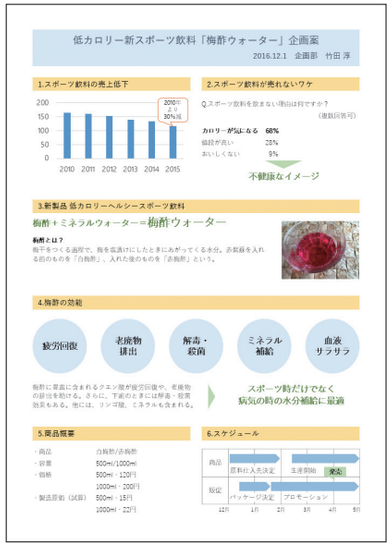
SECTION 241 文書

1枚企画書のメリット

この章では、A4サイズの用紙1枚に収める企画書を作成する上でのポイントを解説します。1枚企画書の最大のメリットは、ひと目で全体を眺めることができ、流れと結論をすぐに理解できることです。

ひと目で全体がわかる

タイトル、現状分析、課題、解決策…と、何枚ものページをめくって読む企画書とくらべ、1枚企画書はそれらすべての項目をひと目で把握できます。



時間短縮

1枚企画書は、複数企画書とくらべると、短時間で目を通すことができるため、一度に多くの企画書を見なければいけない経営者や決裁者にとっては、時間の短縮につながります。また、作成する側も、短時間で作成することができます。

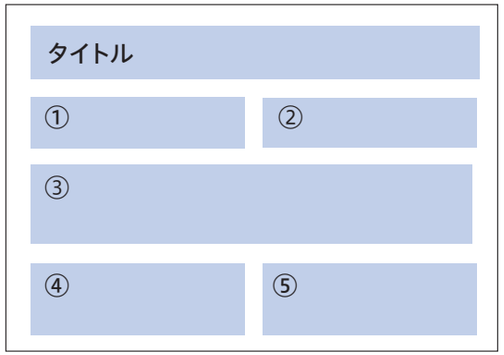
SECTION 242 文書

読みやすい1枚企画書とは

1枚企画書の場合、コンテンツを詰め込みすぎて紙面が窮屈になりがちです。読みやすい企画書にするには、とにかく伝えたいことを必要最小限に絞り込むことです。読みやすさのポイントについては、P.26～34も参考にしてください。

メッセージを必要最小限に

企画書のコンテンツが多くなると、テキストサイズが小さくなり、余白が狭くなり、どんどん見づらくなっていきます。A4サイズ1枚という限られたスペースの中に、本当に必要な情報だけを盛り込みます。
どの情報を入れ、どの情報を削るか悩んだら、目的に戻ります。企画書の目的は上司の決裁をもらうこと。読み手の立場に立って、どんな情報があればGoサインを出せるか考えましょう。

視線が迷わず流れるように

1枚企画書の場合は、1枚に複数のメッセージが入ります。読み手がどの順番で読んだらいいのか混乱しないよう、項目ごとのグループ分けはしっかり行い、「Z」字の視線の流れに沿って配置します（P.27参照）。項目タイトルに番号をふったり、矢印を入れたりすると、さらによいでしょう。